



新たな施設に人を呼び込むには、町外だけに視点を注いでも成功しない。町民にとっての憩いの場となり、幸せ度を高めることが出来たときに、結果として表れるはず。また、持続可能なエリアを創出するためには、将来的に地域運営組織の出現が必要であり、エリアマネジメント事業が鍵となる。



北方建築総合研究所。
地方創生アドバイザー 松村博文氏

町民の幸せ度に重き 地域運営組織へ繋げる

まちの玄関口を 町民皆さんと育てたい

都会の傍に位置するにもかかわらず、ゆったりとした時間が流れるこのまち。昨年2月に初めて訪れ、移住しようと家族の意見が一致した。多くの可能性を秘めた交流拠点が生まれることは、母親としても嬉しく、このエリアを育てていくのは私たち町民の役目だと思う。楽しく上手に活用していかれば。



南幌町民 木村あずさん

平成、令和と時代は進むが、常々新たな視点を持つことが大切であると実感する。勿論、これまでに得た知恵や経験も大切だが、新しい取組みにどう繋げるかといった姿勢が必要になる。コンセプトの『笑顔』を育てるのは、皆さんのやる気。ポジティブ、ネガティブ、どちらでも良い。想いを持ち関わることが重要と考える。



札幌大通まちづくり(株)
服部彰治氏

主役は町民 想いを持ち関わつて

人を呼ぶ装置“笑顔”を 町民の皆さんと創る

この事業に携わるにあたり、しっかりと期待に応えていきたい。この施設は造って終わりではない。その後に何を生み出していけるか、それを町民の皆さんと見出していきたい。一人の百歩より百人の一歩という言葉がある。想いが一方通行とならぬよう、しっかりと耳を傾け、皆でこの取組みを成功させたい。



大和リース(株) 稲垣仁志氏

交流拠点施設とまちづくり

第1回ワークショップ in 改善センター

誘客交流拠点の活用について
アイディアを出しましょう

無料

託児有

当日はボーネルンドの
おもちゃがたくさん!!

※一緒に遊ぶ見守りスタッフを配置します。乳幼児の預かりはできません。

日 時

11月15日(日) 13:00~15:00

内 容

誘客交流施設と中央公園の活用について

講 師

上田嘉通 氏((株)まちづくり寄居タウンマネージャー)

申込み

地元である埼玉県寄居町にUターン。コミュニティを活性化させ、プロジェクトを生み、ビジネスとして自立・循環させる活動をしている。

11月12日(木)までに役場まちづくり課へ電話、メール等でお申込みください。
Eメール:g-kikaku@town.nanporo.hokkaido.jp

感染症
対策

感染症の拡大防止対策として、密にならないように座席や運営方法を工夫して開催します。
来場される際のマスクの着用や、受付時の検温などにもご理解とご協力をお願いします。

